

和代先生のアイデア

- グローバルな視野で物事を体感していただきたい
- 保護者様向け
- 生徒さん向け



和代先生のアイデア

1. グローバルな視野で物事を体感していただきたい

1.1. ピアノの先生向け

1.1.1. 初参加のコンクール

1.1.1.1. はじめの一步をお伝えしたい

1.1.1.1.1. チャレンジしやすいものを選ぶ

1.1.1.2. 一年の準備期間が必要

1.1.1.2.1. 手の形、体格などから出られるコンクールを見極める

1.1.1.2.1.1. その子の精神状態、気持ちをコンクールに持っていく

1.1.1.2.1.1.1. 言葉かけ

1.1.1.2.1.1.2. 魂の訴えているところはどこか

1.1.1.3. 生徒の初出場タイミングとコンクールを見極める

1.1.1.3.1. 生徒が出てなくても見に行く

1.1.2. コンクール出場で生徒と先生が育つ学びの場

1.1.2.1. コンクールはフルマラソン

1.1.2.1.1. コンクールは1年から4年生

1.1.2.1.1.1. 4年生がグッと伸びる時期

1.1.2.2. コンクール学

1.1.2.2.1. 生徒の目線、どこを聞いているのかを観察（みる）

1.1.2.2.1.1. 言葉かけ

1.1.2.2.2. 生徒にどう学ぶのかを教える

1.1.2.2.2.1. 本に書いてあることを教えても生徒はわからない

1.1.2.2.2.1.1. 勉強の取り組みも変わった

1.1.2.2.2.1.1.1. 切り口を変えてチャレンジする

1.1.2.2.2.1.2. その子の感じていることを引き出す

1.1.3. 練習していない子

1.1.3.1. レッスンでできた感を会得

1.1.3.1.1. できたことをたくさん経験させる

1.1.4. 黙ってる子

1.1.4.1. 絵を描かせる

1.1.4.2. 音で表す

1.1.4.2.1. 音大に進む子もいた

1.1.4.3. なんで黙っているか見極める

1.1.4.3.1. 反抗

1.1.4.3.2. やりたくないのか

1.2. 保護者様向け

1.3. 生徒さん向け

1.3.1. ピアノの生徒さん向け

1.3.1.1. グローバル毎日オンライン練習会プラスブレイクアウトルームでのレッスンつき

1.3.1.1.1. 毎日練習

1.3.1.1.2. 週一（日本時間の日曜朝）

1.3.1.2. グローバルピアノレッスン 一対一

2. グローバルな体験があるからこそ

2.1. アメリカの状況

2.1.1. コンクール（コンペティション）は公開ではない（予選は小部屋で）

2.1.2. 自己の表現を優先する

2.1.3. 自己表現の世界